

氏名	菊本 東陽	部署	理学療法学科	職名	准教授
研究分野	理学療法評価学、神経障害理学療法学				
学位	学士（保健衛生学）				
学歴	1991年北海道大学医療技術短期大学部理学療法学科卒業、2000年大学評価・学位授与機構				
経歴	2009年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、2018年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本基礎理学療法学会、日本神経理学療法学会、専門リハビリテーション研究会（運営審議委員）、リハビリテーション連携科学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	フィジカル大全－読んで、見て、聴いて、身体診察を完全マスター	共著	あり	医学書院：P.472		石井大太、徳田安春、 <u>菊本東陽</u> 、他	2025.6
2	理学療法学テキスト（シンプル理学療法学シリーズ）	共著	あり	南江堂：P.416		星文彦、伊藤俊一、盆子原秀三、 <u>菊本東陽</u> 、他	2026.3
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	通所介護事業所における自立支援型機能訓練マネジメントモデルの効果と課題	共著	あり		リハビリテーション連携科学第26巻：P.71-83	臼倉京子、常磐文枝、小池裕士、金さやか、 <u>菊本東陽</u> 、他	2025.10
2	埼玉県の通所介護事業所における社会的自立を促進する支援の現状と課題	共著	あり		リハビリテーション連携科学第26巻：P.105-113	常磐文枝、臼倉京子、小池裕士、金さやか、 <u>菊本東陽</u> 、他	2025.10
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし						
(4) その他							
	名称	単・共		発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称			研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし						
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	理学療法評価学	○	10	1年生を対象に、評価学概論および、実技を取り入れながら重要な理学療法評価項目について講義を行った。			
2	神経障害理学療法学		1	2年生を対象に、パーキンソン病、運動失調症の理学療法に関する講義を行った。			
3	神経疾患理学療法効果検証学	○	8	3年生を対象に、中枢神経疾患に対する科学的根拠に基づく理学療法の実践に関する情報収集法について講義と演習を行った。			
(2) 演習							
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	理学療法研究法演習		0.5	2年生を対象に、自身の研究テーマ、卒業研究、ゼミ活動について説明した。			
2	理学療法特別演習		0.5	4年生を対象に、内部障害理学療法領域の国家試験対策に関する講義を行った。			

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	理学療法評価学実習		7	2年生を対象に、関節可動域測定について臨床実習を意識した実技指導を行った。
2	神経障害理学療法学実習	○	10	2年生を対象に、脳卒中の急性期、パーキンソン病、運動失調症の理学療法の実技指導を行った。
3	神経診断学実習	○	22	2年生を対象に、神経診断の概論およびグループ発表にむけた事前学習指導および発表会時の総括を行った。
4	応用運動療法学実習		4	3年生を対象に、パーキンソン病を題材とした模擬症例を基に評価結果から治療プログラムの立案をグループワーク形式で実施した。
5	臨床推論実習		12	3年生を対象に、中枢神経疾患に対する臨床推論法の講義と模擬症例を用いた演習を実施した。
6	理学療法セミナー（OSCE1）		2	3年生を対象に、運営担当として実技試験問題の検討と実技試験当日の運営を行った。
7	理学療法セミナー（OSCE2）		2	3年生を対象に、運営担当として実技試験問題の検討と実技試験当日の運営を行った。
8	IPW実習		8	4年生を対象に、1グループを担当し、チューターとしてグループディスカッション・リフレクション、施設FTとの連携が円滑に進行するよう努めた。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし		主指導 名	副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	令和7年度医療講演会・相談会	全国脊髄小脳変性症・多系統萎縮症友の会	患者、家族からのリハビリテーションに関する相談に答えた。	2025.9
2	「笑顔はつらつ健康体操教室」	武蔵野銀行	2025.4「職業病」 2025.6「体力測定」 2025.8「水中運動」 2025.10「膝の痛み」 2025.12「痛み（急性期）」 2026.2「痛み（慢性期）」	2025.4～ 2026.2
3	埼玉県高齢者元気力アップ応援事業所認証事業 令和7年度ステップアップ研修	埼玉県福祉部地域包括ケア課	本人の思いを形にする支援とは ～LIFEを活かし、'やりたい'を引き出す対話から支援のスキル～	2026.2
4	講義	埼玉未来大学	楽しく体力アップ	2025.6
5	臨床教育実習受け入れ施設対象講習会	理学療法学科	糖尿病に対する運動療法	2025.8
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	越谷市		介護認定審査委員	2025.4～2027.3
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	該当なし			

(4) その他			
	項目	相手方等	内容
1	該当なし		
5. 学内運営			
	項目	内容	
1	全学的委員会及びセンター業務等	高等教育開発センター員、ヒューマンケア実習室調整担当	
2	全学的委員会及びセンター業務等	カリキュラム検討部会	
3	学科等における委員会等	4年生担任、選挙管理委員、教務検討部会、学科学生支援部会	
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		